

## 第十二回 高岡医療圏在宅・緩和医療懇話会

日時:平成 25 年 3 月 9 日(土) 午後 7 時 00 分～  
場所:ホテルニューオータニ高岡 3 階「万葉の間」  
富山県高岡市新横町 1 Tel:0766-26-1111

【開会の挨拶】 高岡医療圏在宅・緩和医療懇話会 代表世話人  
小関クリニック 院長 小関 支郎 先生

【製品紹介】『現代不眠におけるロゼレム錠の有用性について』  
武田薬品工業株式会社 富山営業所 福井 三浩

【当番世話人の挨拶】 金沢医科大学氷見市民病院 副院長 斎藤 人志 先生

【一般演題】 19:15～19:45

《座長》 金沢医科大学氷見市民病院 一般・消化器外科 林 圭 先生

- 1) がん患者の在宅生活を支えるために必要な支援とは  
高岡市だいき在宅介護支援センター 主任介護支援専門員 長森聡子 先生
- 2) 看取りのケアについて ～看取りのパンフレットを作成して～  
氷見市訪問看護ステーション 管理者 森 留美 先生
- 3) 在宅緩和医療における在宅医のグループ化  
平野クリニック 院長 平野 誠 先生

【特別講演】 19:45～20:30

《司会》 金沢医科大学氷見市民病院 副院長 斎藤 人志 先生

“サイコオンコロジーとは何でしょう？”

金沢医科大学 精神神経科学  
教授 川崎 康弘先生

【閉会の挨拶・次回案内】

富山県済生会高岡病院長 飯田 博行 先生

※当日、些細ではございますが、情報交換会の場をご用意させていただきます。

※当日、会費として¥500-徴収させていただきます。

共催 高岡医療圏在宅・緩和医療懇話会  
武田薬品工業株式会社